

2024年(令和6年)
9月1日 曜日
第1955号

京都自動車新聞



京ト協 鴨川納涼でグッズ配布
支局ロービーム計測変更から1カ月
京都日産 ウィナーズコンベンション
朱雀オート 創立60周年記念式典
◀ 京車協 パネルポンド講習など

発行所 京都自動車新聞社 京都市伏見区竹田向代町 51-5 (京都自動車会館内) 電話 (075) 672-0552 ファクス (075) 682-0205 メール access@kyotojidoshu-np.jp

重大な使命果たし求心力へ

トップインタビュー
この人に聞く

近車協連会長
京車協理事長
大嶋明氏

損害保険会社との団体協約の締結に向けた交渉、中古車販売大手の不正を受け
た事故入庫に関する慣例の見直し。これほどまでに重大なミッションと向き合
う自動車関連方テグリーも、車体整備業界において他にあるまい。近畿自動車車
体整備協同組合連合会会長で京都府自動車車体整備協同組合理事長の大嶋明氏は
「見えてきた事業者共通の課題や悩みをしっかりと解決し、それを組合の団結に
結び付けるだけ」と言い放つ。全ては「組合員に「入っていて良かった」と言っ
てもらいたい」がためだ。

損保と団体交渉に臨む
指数対応単価引き上げ

この団体協約とは言う
までもなく、今年3月31
日時点の指数対応単価を
全組合員一律で17・5
%以上引き上げること
を趣旨とするもの。一連
の動きは、昨年3月の国
会質疑に端を発する。損
保会社と車体整備事業者
の取引がクローズアップ
され、政府から大手損保
に対し適正化を促す方針
が示された。今年に入る
と、金融庁から損保側に

打診があった上、公正取
引委員会も団体交渉に関
し、組合員に大規模事業
者が含まれないことを前
提に、独占禁止法上問題
となるものではないとす
る見解を公表。業界にと
っては、まさに「風穴」
が空いた瞬間だった。

次に焦点となったのが、公取の言う「大規模
事業者」の取り扱いだ。
京都の組合員では、11社
がこれに該当するため、
京車協は今年の総会後、
順次対話を重ね、従来の
組合員の枠組みとは別

資格やコンプラも焦点
教育関係は広域化描く

一方、中古車販売大手
の問題の余波で、入庫量
が減った、または台数に
さほど変化はないもの
が空いた瞬間だった。



ビジョンを語る大嶋会長・理事長

の、事故修理が一次請
負から二次請負になった
などの影響が広がって
いる。同氏は「損保から
も不正請求がないか、し
ばしばチェックが入る。
特定整備にしてみよう。
経過措置が終了してから
は、未認証行為にあたる
作業を行わないよう、各
所から指示が来ているよ
うだ。封印に関する問い
合わせも多い」と明か
す。ただ、それが好影響
を及ぼす面もある。「こ
れまで資格取得などをこ
ちらから強く呼び掛ける
必要があったが、今では
どこも危機感を持ってい
る。ならば、それをお手
伝いすれば良い」。

業者間連携や人材難

とはいえ、車体整備業
を取り巻く経営環境は、
ますます厳しさを増すは
かりだ。かねてから、そ
を0・01%下回っ
た。雇用保険被保険者
数は前年から0・1%
で2・3%上昇してい
上回った。物価は消費
る。

追跡
データベース
— 日銀京都支店編 —

京滋の景気、回復基調に
4月 自動車は4カ月連続減

4月の京滋地区の景気
は、改善傾向が強まって
いる。個人消費や観光、
設備投資などの回復が順
調に進んで前年度を越
え、景気の持ち直しを裏
付ける。日本銀行京都支
店が6月に発表した。
支店によれば、個人消

費では主要小売業販売額
が前年比4・9%増と改
善している。このうち、
京都地区の百貨店販売額
は19・7%増、スーパー
販売額は0・4%の微増
となっている。一方、乗
用車の新車登録台数は
16・8%減とマイナスが
住宅投資は80・2%

Table with 2 columns: 指標 (Indicator) and 前年比(増率) (YoY Change Rate). Rows include retail sales, car registrations, and construction indices.

1月から続いている。
家電販売額も2・0%
の微減。
観光分野は市内の主
要ホテル宿泊客数が
14・4%と緩やかな増
加が続いている。
設備投資も回復傾向
にある。3月のソフト
ウェア・研究開発を含
む設備投資額は22年度
を6・7%上回る見込
み。24年度は0・1%
減と、前年度並みを想
定する。

トヨタレンタリース京都 予約センター
(075) 315-7320
レンタカー・代車のことなら なんでもご相談ください

ブロードリーフの新しいクラウドはじまる
らくらく導入、かんたん操作。『日常業務の効率化』をサポート!
株式会社ブロードリーフ www.broadleaf.co.jp
TEL 075-661-1050 FAX 075-661-1051